移行要件

# システム移行

## 基本原則

新システムは2017年9月から稼働し、それまで運用してきた既存システムはこの日を持ってサービス提供を停止することを基本原則とする。但し、業務上の理由やシステム稼働の確実を図るために一部の業務システムについては、切り替え時期を基本原則とは異なる時期に置くことも、運用に支障がないことを条件に差し支えないものとする。

## システム移行リハーサル

本番環境に導入する前に、テスト環境での通しリハーサルを行い、現行システムのアンインストール、新システムのインストール、自動バージョンアップの動作を検証すること。

# データ移行

## 基本原則

既存システムのデータを最大限活用することで移行に伴う作業負荷を低く抑え、また、人的な作業を可能な限り排除することで精度の高いデータ移行を実施する。

## 移行対象データ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **データ名** | **データ件数** | **データの説明** |
|  |  |  |

※要件定義工程での移行対象データ定義はなし

## その他

新業務の開始にあたって新規にデータの作成や項目の追加が必要とされるものについても、データ整備に向けて必要な支援を行う。

新システムと共有する現行関連システムのデータについては移行後の構成を含めて検討する。

# 移行スケジュール

リリーススケジュールは、2017年9月、2018年3月、9月を予定する。

2017年9月：1次フェーズ分（現行機能の強化）

2018年3月：2次フェーズ分（情報流通の加速）

2018年9月：3次フェーズ分（多様性対応）